

NJ 日本人学校 1 年生を迎える会

二ユージャージー日本人学校（岡村富広校長）は4月19日、1年生を迎える会を開いた。

初等部2、6年生が準備を進めてきた同会では、2年生からメダルをブレゼントされた1年生は、歓声をあげていた。1年生にインタビュをしたりゲームをしたりして、共に楽しめる工夫を凝らした企画だった。会が終わって、1年生は笑顔で「すごく楽しかった」と感想を伝えていた。また、ブレゼントのひとつ「校歌の歌詞カード」を手にして、元気に校歌の練習に励んだ。元気で笑顔にあふれた温かい会となった。



■ 児童生徒作文のページ ■

（学年は応募時）

このことは
の泉

ANA

「みんなをまとめる力」

二ユージャージー日本人学校小6



1年生をむかえる会をして、今の1年生はすごいと思つた。じゃんけん列車三回戦目の時のことだ。最後に、初めて1年生がゆう勝

した。その時、他の1年生は、その子にかけ寄つて「よかつたね。」と言つていたのだ。

わたしは、おどろいた。ゲームで負けて、泣く子が出るのでは、と思つていたくらいだったのに。わたしはこの時、今年の1年生は、とてもいい子達だな、と思つた。

今回の反省点は「静かにしててください。」と言つてもあまり静かにならなかつたことだ。これはわたしたちの言い方が悪かつたのか、聞いてもらえなかつたのか、何が原因かは分からない。けれど、わたし達は「みんなをまとめる力」を身につけなければならぬ。それは、時間がたつにつれ、分かってくるかもしれない。そのために、みんながどうやったら聞いてくれるのか、みんなの心をつかめるのか、注意しながら過ごしていきたいな、と思う。

（滞米8か月）

出口 結